

「サマーコンサート」 8月24日(火)



小学校の音楽教師の「小学校～中学校まで継続した音楽活動を」という思いが発端だったという高山小・五小・三中合同のサマーコンサート。各校の音楽指導者も代替わりし、三鷹の森学園となった今もその意思是継がれ、高山小体育館でのサマーコンサートも今年で第5回目となりました。

高山小学校児童代表の「先輩といっしょに演奏ができることが楽しみです。楽しんで演奏するので、皆さんも楽しんでいてほしいです。」のあいさつの後、五小の音楽クラブと5、6年生の有志による歌と合奏、高山小の吹奏楽部による吹奏楽、三中生吹奏楽部による吹奏楽、最後に三校合同での大演奏

会となりました。その中でも、三校合同で発表してくれた「♪負けないで」と「♪夏祭り」は、まさに三本の矢！お互いに足りない部分を補う素晴らしい演奏で、学園サマーコンサートの意義を感じるところでした。子供たちもきっと他校の素晴らしさや、三中生への憧れを感じてくれた事と思います。

これから先もずっと続いてほしい、たくさんの地域の方々に三鷹の森学園の子どもたちを見てもらいたい、と思いながら聴いたサマーコンサート。超満員の観客席を前に、もう少し広い場所で開催できないものか？とも感じました。これからも子供たちの思いも交えながら、より充実したコンサートにしていてほしいと思います。



水泳交流会 9月3日(金)

青い空、それを映すスカイブルーのプール、真っ黒に日焼けした子供たち(さらに真っ黒な広報部長・・・)高山小のプールで五小・高山小の6年生が水泳記録会を合同で行いました。高山小萩野校長先生の「お互い交流を深め、ベストを尽くしましょう」の言葉通り、6年生はこの夏の成果を発揮し、自己記録を塗りかえていきました。水しぶきを上げ必死に泳ぐ子供たち。同じゴールをめざしベストをつくした子供たちにはいつしか一体感が生まれ、整理体操では高山小と五小の間で自然と号令のかけあいが始まっていました。

歓声の消えたプールにたたずみ、ここで一首

歓声消え

静かにゆれる水面に

映るうろこや秋空高し



ROBOLAB教室 9月4日(土)



日本IBM(株)の「ROBOLAB教室」がサポート部の企画のもと高山小で開催され、学園三校の児童・生徒がレゴ・カー

を走らせるためのプログラミングに挑戦。普段、ゲームのコントローラーで簡単に操作していますが、そのプログラムを作るのは大変！「何回失敗してもいいからね、うまく動くまでがんばって。」の言葉に励まされ、汗だくで何度も挑戦し、次々と難しいコースに取り組んでいました。広報取材班もおもしろさは体験してみないとわからないと挑戦してみました。私のようにアナログが半分を占めている脳には戸惑う事ばかりでしたが、思いどおりに動くプログラムを作れたときは嬉しくて興奮してしまいました。

システムエンジニアの仕事垣間見た子供たち。普段の生活がいろいろな仕事に繋がっていることを知る機会になったことでしょう。

